Sunpo

－さんぽ－

人生は旅あり、よりみちあり

自然と歴史を味わう京都

～京都特集 第二弾～

坂本竜馬 歴史の足跡をたどる

京の自然を満喫「嵐山」

Contents

坂本龍馬の生きた京

なじみ深い場所「京都」
今も残る龍馬の影を追って――――

ゆらりゆられて嵐山

渡月橋や竹林の道、足湯など
バスにゆられて自然を味わいに

編集後記

自然を思いきり感じ、歴史を想う。今も変わらない京都には、どこか懐かしい面影が残っている。こどものころに戻り、あの思い出にひたっていたい。

ウェブマガジン「Sunpo」は、さんぽとサン（たいよう）をかけたタイトル。あなたも、さんぽを読んで、おとな旅してみませんか。

坂本龍馬の生きた京

日本を今一度洗濯いたし申し候ー

薩長同盟を締結させ、町民を巻き込む戦争をすることなく大政奉還を実現に導いた英雄坂本龍馬。

龍馬にとってなじみ深い場所のひとつである京都。

薩長同盟の締結の場であり、妻・お龍と出会った場所であり最期を迎えることとなった場所だ。

町に今も残る龍馬の影を追い、京都を町歩き。

円山公園

坂本龍馬と盟友・中岡慎太郎

花見や紅葉狩りに人気のスポット、京都・円山公園。桜や紅葉とは無縁の季節でも、猫や鳥などの野生動物や人々の憩いの場となっていた。

ここに、二人の男性が並んでいるのはだ銅像がある。立っている中岡が坂本龍馬。座っている中岡慎太郎という志士。

日本に数多くある龍馬の銅像。その中でも円山公園のものは、盟友二人が並んでいる点から人気を集めている。

ACCESS

東山区円山町 273

市バス　祇園　下車

京阪電鉄　祇園四条　下車

阪急電鉄　河原町　下車

周辺施設　八坂神社　などニャ

中岡慎太郎は龍馬と同じ土佐藩出身。

龍馬が創立した「海援隊」と対になる名を冠した「陸援隊」目な中岡。同盟は二人の尽力によって成された。

幕末の凸凹コンビ 銅像になるまで。

どうして龍馬が立っていて中岡が座った状態で銅像になっているのか。

銅像を作る際、龍馬の身長が一七〇ｃｍあったのに対し、中岡は一五〇ｃｍ余りで、立って並ぶとバランスが悪かったからなのだそう。

薩長同盟締結に向けほぼ同時に動き出した二人。

奔放な龍馬と真面

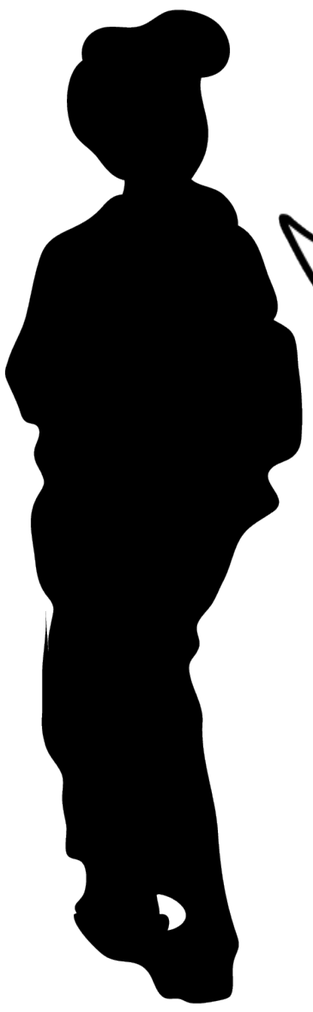
寺田屋

龍馬とお龍 恋の跡

ここで坂本龍馬が襲われたのが寺田屋事件。風呂に入っていたお龍が外の刺客に気付き、裸のまま二階へと駆け登り龍馬に危険を知らせた。

このとき龍馬がうけた傷を治すため、お龍とともに湯治に出かけたのが日本初の新婚旅行だと言われている。

当時の寺田屋は既に焼失しているため実際に龍馬が滞在した場所ではない。けれど、当時龍馬が所持していたとされる拳銃と同じ型の模型が展示されていたり弾痕が再現されていたりと、見どころは満載。



ACCESS

伏見区南浜町 263

京阪電車　中書島　下車

市バス　京橋　下車

拝観時刻

10:00 ～ 15:40

拝観料　大人 400 円

年始・月曜不定休ありどす

坂本龍馬と中岡慎太郎が、命を落とした場所、近江屋。その北隣に石碑が立っており、「坂本龍馬　中岡慎太郎　遭難之地」の文字が刻まれている。献花をすることもできた。

二人が望んだ王政復古が成される二十日前。二人が殺された日は奇しくも龍馬三十三回目の誕生日だった。

近江屋跡地

ACCESS

京都府京都市中京区奈良屋町 297

阪急電鉄　河原町　下車

京阪電鉄　祇園四条　下車

市バス　四条河原町　下車

京都霊山護国神社

龍馬をはじめとして、共に散った中岡慎太郎や木戸孝允、高杉晋作ら幕末の志士千人以上が眠っている。

▲龍馬と慎太郎の墓
お賽銭を入れることができる。

龍馬の墓からは、京都の町が一望できた。ここから二人は新しい日本を見守り続ける。

隣の霊山歴史館では龍馬たち幕末の志士や彼らと対立関係にあった新選組の資料が多数展示されている。

ACCESS

市バス　東山安井　下車
開門　8:00
入山受付　9:00 ～
閉門　17:00
霊山墳墓　拝観料
大人　300 円

後記。

京の街には今も尚
至る所に龍馬の影が。

▼河原町商店街の自転車での走行を禁ずる標識。デフォルメされた龍馬がかわいらしい。

▼坂本龍馬と中岡慎太郎のイラスト入りゆずサイダー。慎太郎の出身地である北川村のゆずを使用している。はじける炭酸のあとで霊山護国神社の自動販売機にて。ゆずと蜂蜜がすっきりと優しい。

激動の時代に押し流され、若くして命を落とした龍馬たち沢山の志士。彼らの命と志をきっかけに、少しずつ今の日本が作られた。

その人気から、創作のヒーローようになりがちな龍馬も、この地に確かに生きていたんだと実感する旅になった。

龍馬の生きた京都の街へ、一度足を運んでみては。

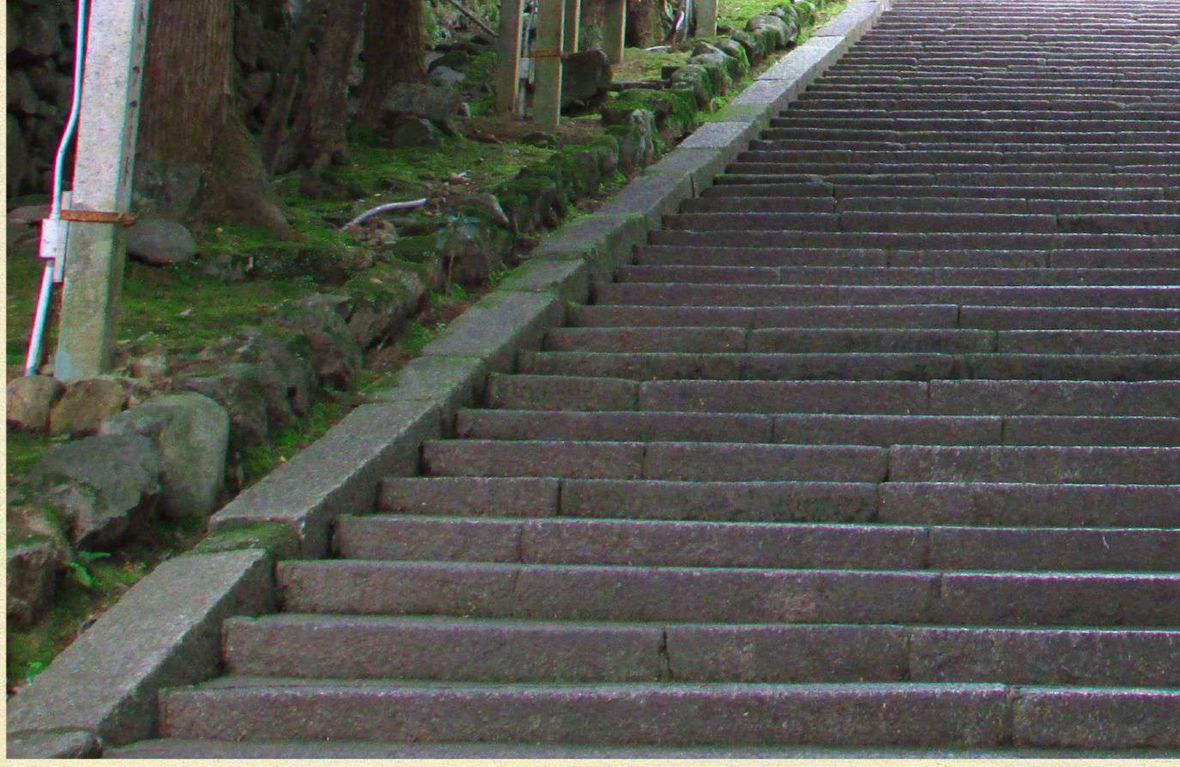
企画・編集　トミー

ゆらり

ゆられて

嵐山

法輪寺



京都駅からバスに揺られて1時間。嵐山に到着。周りを見渡せば青々とした山の峰が連なる。

バスで固まった体を伸ばし、まずは嵐山の中腹、法輪寺へ。

法輪寺の山門をくぐり石段を上がっていくと、途中に電気・電波を守護する鎮守の社、「電電宮」がまつられている。あらゆる電気関係事業の発展と無事故安全を祈願するもので、ここでお祈りすれば携帯電話や家電製品など、電気関係の悩みがなくなるかもしれない。

渡　月　橋

TOGETSUKYOU

渡月橋が架かる川は、桂川とも淀川とも名前を変える。雄大な川の流れを見ていると、心が凪いでいく。

夕方には夕日が橋を照らし、赤く染まる渡月橋を見ることができる。
夜になれば渡月橋はライトアップされ、水面に反射する橋と光で幻想的な光景が見られる。
橋に近い旅館に泊まり、穏やかに嵐山の夜を楽しむのもいい。

竹林の道

風薫る道を行く

野宮の竹林の小道。外の喧騒が遠くなり、別世界にきたかのよう。ひんやりした風が通り、笹の葉のサワサワと擦れる音が耳に心地いい。差す木漏れ日はやさしく降り注ぐ。どこか懐かしい、日本人にはしっくりくる落ち着いた空間だ。

竹林を抜けた先には
野宮神社。

貴方を癒す、嵐電嵐山

嵐電・嵐山駅構内の足湯は、歩き疲れた足には丁度いい。少し熱めのお湯に素足を浸せば、じんわり体の内側から疲労がとれていく。そのまま浸かりすぎて、のぼせないように。

嵐電の嵐山駅近くには和柄の円柱が道沿いに立ち並び、一度目にすれば見惚れる場所がある。ここの夜のライトアップは必見だ。その円柱の円柱をくぐり抜けた先にはオルゴール堂があり、入れば数えきれないほどのオルゴールが私たちを迎える。静美な室内に響くオルゴールの音色が良い。

嵐電・嵐山駅は、歩き疲れた足には丁度いい。少し熱めのお湯に素足を浸せば、じんわり体の内側から疲労がとれていく。そのまま浸かりすぎて、のぼせないように。

嵐電の嵐山駅近くには和柄の円柱が道沿いに立ち並び、一度目にすれば見惚れる場所がある。ここの夜のライトアップは必見だ。その円柱の円柱をくぐり抜けた先にはオルゴール堂があり、入れば数えきれないほどのオルゴールが私たちを迎える。静美な室内に響くオルゴールの音色が良い。

アラシヤマ
マップ

トロッコ嵯峨

嵐山の隠れ家カフェ

here!

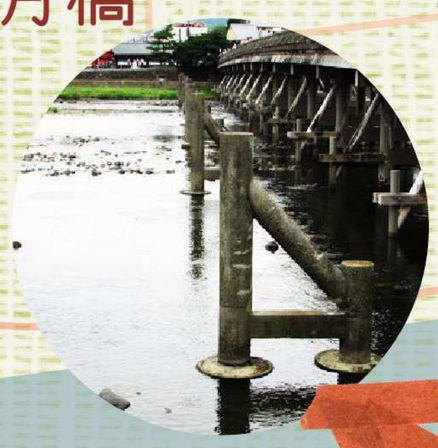
here!

オルゴール堂

嵐電嵐山駅

お豆腐ジェラート

渡月橋



here!

here!

嵐　山

嵐山には休憩処が多い。観光に来る人々や山を登り疲れた体を癒すため、他の場所より多くつくられているようだ。そこで観光客はその土地の食べ物に触れ、人に触れる。

「嵐山」という一つの世界に、貴方も足を向けてみては。

企画・編集
ハルノ

Sunpo- さんぽ - 9 月号

発刊日：2017 年 8 月 18 日

発行者：ソフィア編集部

発行所：株式会社ソフィア

株式会社ソフィア
〒273-0011　千葉県船橋市湊町 2-11-3　AS ビル 2F
TEL：047-437-8007　　FAX：047-437-8008
E-Male：sunpo@just-fit.net
URL；http://sunpo.just-fit.net/
Copyright © 2017 Sunpo All Rights Reserved.